



平成20年11月21日

各位

会社名：株式会社アプリックス
 (コード番号：3727 東証マザーズ)
 代表者：代表取締役 郡山 龍
 問合せ先：執行役員常務 鈴木 智也
 電話番号：03-5286-8436

(訂正)「平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況」の一部訂正について

平成20年11月14日に開示いたしました「平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。
 なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

記

P2 5. 個別業績の概要 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)

【訂正前】

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	<u>3,761</u>	<u>△15.6</u>	<u>234</u>	—	<u>200</u>	—	<u>213</u>	—
19年12月期第3四半期	4,402	△11.0	△653	—	△493	—	△14,499	—
19年12月期	6,555	2.0	48	△89.8	263	△58.8	△14,654	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭
20年12月期第3四半期	1,920	97
19年12月期第3四半期	△143,276	05
19年12月期	△144,777	66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年12月期第3四半期	<u>14,613</u>	<u>13,603</u>	93.2	132,974	46
19年12月期第3四半期	14,646	13,605	92.8	134,236	44
19年12月期	14,700	13,458	91.4	132,684	05

【訂正後】

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	<u>3,742</u>	<u>△15.0</u>	<u>246</u>	—	<u>210</u>	—	<u>194</u>	—
19年12月期第3四半期	4,402	△11.0	△653	—	△493	—	△14,499	—
19年12月期	6,555	2.0	48	△89.8	263	△58.8	△14,654	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭
20年12月期第3四半期	1,920	97
19年12月期第3四半期	△143,276	05
19年12月期	△144,777	66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年12月期第3四半期	<u>14,458</u>	<u>13,473</u>	93.2	132,974	46
19年12月期第3四半期	14,646	13,605	92.8	134,236	44
19年12月期	14,700	13,458	91.4	132,684	05

P5 2. 連結財政状態に関する定性的情報

【訂正前】

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率につきましては、前年同四半期連結会計期間末比で1.4%増加し、91.9%となりました。

【訂正後】

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率につきましては、前年同四半期連結会計期間末比で1.4%減少し、91.9%となりました。

P24, P25, P26 (時価のない有価証券)

【訂正前】

株式の実質価額が取得原価に比べ50%以上下落し、回復可能性が見込めない場合に減損処理を行っております。

【訂正後】

株式の実質価額が取得原価に比べ50%以上下落し、かつ回復可能性が見込めない場合に減損処理を行っております。

P27 当第3四半期連結会計期間(平成20年9月30日現在)

【訂正前】

1. ストック・オプションにかかる当第3四半期連結会計期間における費用計上額及び科目名

株式報酬費用4,435千円

2. ストック・オプションの内容及び規模

当第3四半期連結会計期間において付与したストック・オプションは、ありません。

【訂正後】

1. ストック・オプションにかかる当第3四半期連結会計期間における費用計上額及び科目名

株式報酬費用4,435千円

2. 権利不行使による失効が生じ、特別利益として計上した金額

新株予約権戻入益21,804千円

3. ストック・オプションの内容及び規模

当第3四半期連結会計期間において付与したストック・オプションは、ありません。

P32 3. 海外売上高

【訂正前】

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	18,321	282,552	<u>536,012</u>	3,525	<u>840,412</u>
II 連結売上高	—	—	—	—	<u>3,109,307</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	0.5	7.1	13.6	0.1	21.3

前第3四半期連結会計期間(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：千円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	81,954	19,415	366,964	—	468,335
II 連結売上高	—	—	—	—	<u>4,076,428</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	1.8	0.4	8.1	<u>0.1</u>	10.3

【訂正後】

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	18,321	282,552	<u>536,011</u>	3,525	<u>840,410</u>
II 連結売上高	—	—	—	—	<u>3,109,308</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	0.5	7.1	13.6	0.1	21.3

前第3四半期連結会計期間(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：千円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	81,954	19,415	366,964	—	468,335
II 連結売上高	—	—	—	—	<u>4,544,763</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	1.8	0.4	8.1	—	10.3

P34 (1株当たり情報)

【訂正前】

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	〔前第3四半期連結会計期間 自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日〕	〔当第3四半期連結会計期間 自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日〕	〔前連結会計年度 自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日〕
純資産の部の合計額 (千円)	13,756,369	13,599,165	13,604,054
純資産の部の合計額 から控除する金額 (千円)	66,254	33,788	68,750
(うち新株予約権)	(12,934)	(-)	(17,369)
(うち少数株主持分)	(53,319)	(33,788)	(51,380)
普通株式に係る第3四半期(当期) の純資産額 (千円)	13,690,115	13,565,377	13,535,304
第3四半期(期末)の普通株式の数 (株)	101,255.48	<u>101,334.20</u>	101,299.48

【訂正後】

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	〔前第3四半期連結会計期間 自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日〕	〔当第3四半期連結会計期間 自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日〕	〔前連結会計年度 自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日〕
純資産の部の合計額 (千円)	13,756,369	13,599,165	13,604,054
純資産の部の合計額 から控除する金額 (千円)	66,254	33,788	68,750
(うち新株予約権)	(12,934)	(-)	(17,369)
(うち少数株主持分)	(53,319)	(33,788)	(51,380)
普通株式に係る第3四半期(当期) の純資産額 (千円)	13,690,115	13,565,377	13,535,304
第3四半期(期末)の普通株式の数 (株)	101,255.48	<u>101,320.95</u>	101,299.48

P39 (2) 第3四半期損益計算書

【訂正前】

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期会計期間 〔自平成19年1月1日 至平成19年9月30日〕		当第3四半期会計期間 〔自平成20年1月1日 至平成20年9月30日〕		前事業年度 要約損益計算書 〔自平成19年1月1日 至平成19年12月31日〕	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
			%		%		%
I 売上高		4,402,880	100.0	3,742,553	100.0	6,555,304	100.0
II 売上原価		3,222,131	73.2	2,143,893	57.3	4,132,996	63.1
売上総利益		1,180,748	26.8	1,598,659	42.7	2,422,308	36.9
III 販売費及び一般管理費		1,834,460	41.6	1,352,075	36.1	2,373,547	36.2
営業利益又は営業損失(△)		△653,712	△14.8	246,584	6.6	48,761	0.7
IV 営業外収益	※2	165,146	3.7	43,853	1.2	218,163	3.3
V 営業外費用	※3	5,340	0.1	79,852	2.1	3,006	0.0
経常利益 又は経常損失(△)		△493,905	△11.2	210,585	5.6	263,917	4.0
VI 特別利益	※4	1,757,166	39.9	74,331	2.0	1,743,256	26.6
VII 特別損失	※5	15,227,872	345.9	44,928	1.2	15,818,225	241.3
税引前第3四半期(当期) 純利益又は税引前第3四半 期(当期)純損失(△)		△13,964,612	△317.2	239,987	6.4	△13,811,051	△210.7
法人税、住民税及び事業税		520,893	11.8	9,572	0.3	851,754	12.9
過年度法人税等		—	—	△10,746	△0.3	—	—
法人税等調整額		14,173	0.3	46,529	1.2	△8,266	△0.0
第3四半期(当期)純利益 又は第3四半期(当期) 純損失(△)		△14,499,679	△329.3	194,632	5.2	△14,654,539	△223.6

【訂正後】

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期会計期間 〔自平成19年1月1日 至平成19年9月30日〕		当第3四半期会計期間 〔自平成20年1月1日 至平成20年9月30日〕		前事業年度 要約損益計算書 〔自平成19年1月1日 至平成19年12月31日〕	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高		4,402,880	100.0	3,742,553	100.0	6,555,304	100.0
II 売上原価		3,222,131	73.2	2,143,893	57.3	4,132,996	63.1
売上総利益		1,180,748	26.8	1,598,659	42.7	2,422,308	36.9
III 販売費及び一般管理費		1,834,460	41.6	1,352,075	36.1	2,373,547	36.2
営業利益又は営業損失(△)		△653,712	△14.8	246,584	6.6	48,761	0.7
IV 営業外収益	※2	165,146	3.7	43,853	1.1	218,163	3.3
V 営業外費用	※3	5,340	0.1	79,852	2.1	3,006	0.0
経常利益 又は経常損失(△)		△493,905	△11.2	210,585	5.6	263,917	4.0
VI 特別利益	※4	1,757,166	39.9	74,331	2.0	1,743,256	26.6
VII 特別損失	※5	15,227,872	345.9	44,928	1.2	15,818,225	241.3
税引前第3四半期(当期) 純利益又は税引前第3四半 期(当期)純損失(△)		△13,964,612	△317.2	239,987	6.4	△13,811,051	△210.7
法人税、住民税及び事業税		520,893	11.8	9,572	0.3	851,754	12.9
過年度法人税等		—	—	△10,746	△0.3	—	—
法人税等調整額		14,173	0.3	46,529	1.2	△8,266	△0.0
第3四半期(当期)純利益 又は第3四半期(当期) 純損失(△)		△14,499,679	△329.3	194,632	5.2	△14,654,539	△223.6

P43 第3四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

【訂正前】

	前第3四半期会計期間 〔自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日〕	前事業年度 〔自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日〕
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>② その他有価証券 (イ) 時価のあるもの 第3四半期決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)</p> <p>(ロ) 時価のないもの 移動平均法による原価法 なお、投資事業有限責任組合への投資(証券取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 同左</p> <p>② その他有価証券 (イ) 時価のあるもの 同左</p> <p>(ロ) 時価のないもの 同左</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 同左</p> <p>② その他有価証券 (イ) 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)</p> <p>(ロ) 時価のないもの 同左</p>

【訂正後】

	前第3四半期会計期間 〔自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日〕	前事業年度 〔自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日〕
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>② その他有価証券</p> <p>(イ) 時価のあるもの 第3四半期決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)</p> <p>(ロ) 時価のないもの 移動平均法による原価法 なお、投資事業有限責任組合への投資(証券取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 同左</p> <p>② その他有価証券</p> <p>(イ) 時価のあるもの 同左</p> <p>(ロ) 時価のないもの 同左 なお、<u>投資事業有限責任組合への投資(金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。</u></p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 子会社株式 同左</p> <p>② その他有価証券</p> <p>(イ) 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)</p> <p>(ロ) 時価のないもの 同左</p>

以上